



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp

安全運転スコア提供を通じた他事業者との連携スキーム 「Telematics Powered by AD」でテレマティクスサービスを拡大 ～他社デバイスで取得の走行データに基づくテレマ加入時の保険料割引は国内初～

2022年12月22日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、独自のアルゴリズムを活用しドライバーの運転挙動を見える化した安全運転スコアを、走行データを取得できるデバイス等を持つモビリティサービス事業者やプラットフォーム（以下、「テレマティクス^{*1}事業者」）に提供することで、広くテレマティクスサービスを普及していく「Telematics Powered by AD」の取り組みを開始します。

これにより、テレマティクス事業者のデバイス・アプリを通じて取得した走行データと安全運転スコアを活用して、当社テレマティクス自動車保険加入時の保険料を最大8%割引く国内初の割引制度を2023年1月以降保険始期契約分から導入します。

※1 テレマティクスとは、「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビやGPS等の車載器と移動体通信システムを利用して、様々な情報やサービスを提供する仕組み

1. 背景

当社は、事故を起こさないお客さまにも「安全」という付加価値を提供することを目指し、テレマティクス自動車保険の開発に取り組んできました。2018年4月にコネクティッドカーを対象とする「タフ・つながるクルマの保険」の発売を皮切りに、2020年1月には通信機能付きドライブレコーダー端末による「タフ・見守るクルマの保険プラス（ドラレコ型）」、2021年1月には簡易車載器とスマートフォンによる「タフ・見守るクルマの保険プラスS」とラインナップを拡大し、2022年11月には当社テレマティクス自動車保険のご契約台数は170万台を突破しています。

一方、昨今のIoT・CASE・MaaSの進展により、走行データを保有するテレマティクス事業者は拡大しています。今般、当社のデバイスやコネクティッドカー以外でも安全・安心に資するテレマティクスサービスを普及していくため、事故低減効果がある安全運転スコアをテレマティクス事業者に提供することとしました。

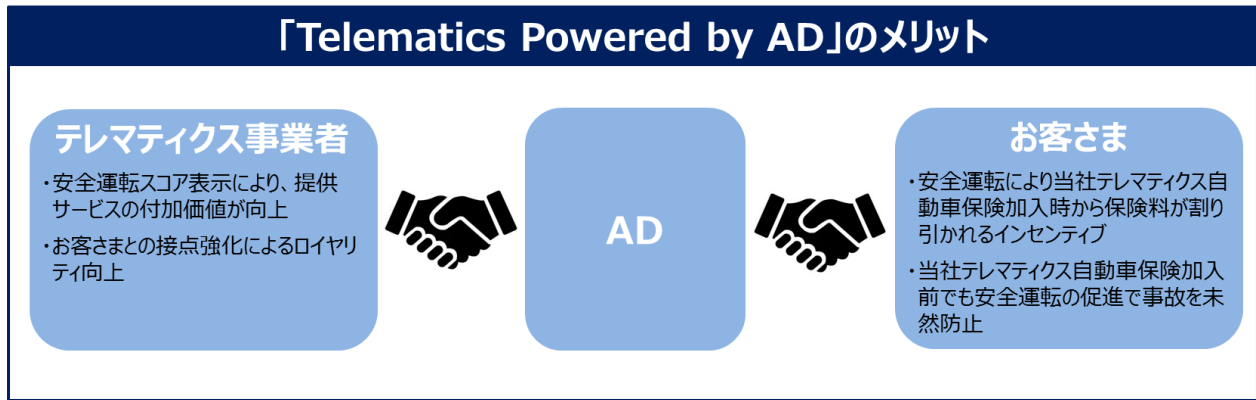
2. 「Telematics Powered by AD」の概要

（1）特長

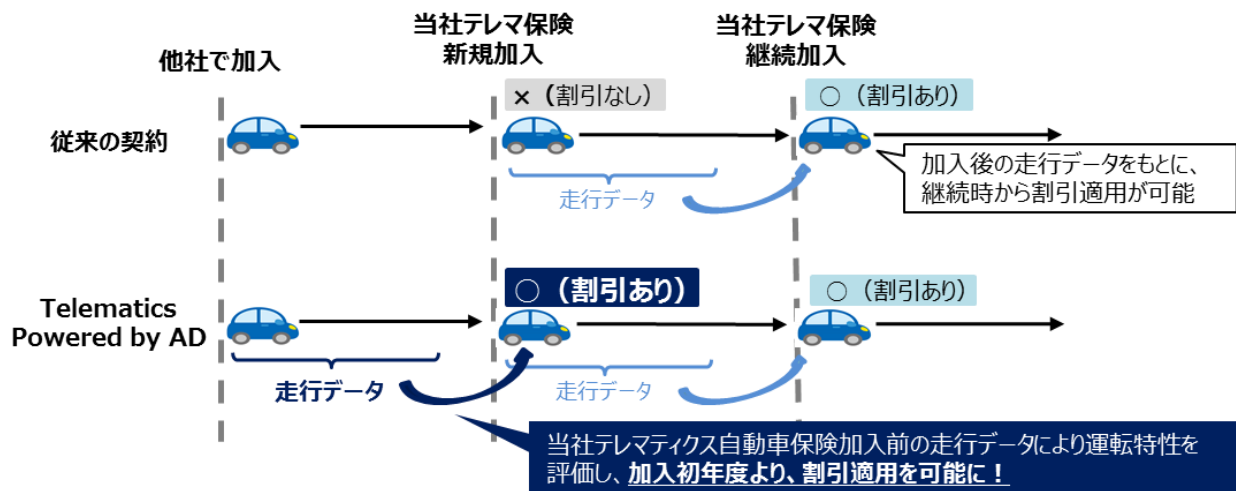
テレマティクス事業者が提供するデバイスやアプリから取得した走行データを活用することで、テレマティクス事業者のサービス利用者にも安全運転スコアやアドバイス等の提供が可能になります。また、当社テレマティクス自動車保険の新規加入時には、加入前の走行データに基づき、最大8%の運転特性割引を適用します。



「Telematics Powered by AD」のメリット



(2) 運転特性割引の適用イメージ



3. 「Telematics Powered by AD」第一弾の協業先

「Telematics Powered by AD」の第一弾として、大型の整備工場等へDX推進に資する各種サービスを提供するリバイス合同会社（以下「リバイス社」と）との協業を開始します。車両の定期メンテナンスやリモート診断等のサービスを展開するリバイス社提供の車載器（LINKDrive Air）より取得する走行データを使用したテレマティクス自動車保険「タフ・見守るクルマの保険プラスS（リンクドライブ）」を2023年1月以降契約始期分から提供します。

車載器イメージ



特約保険料は月額100円で、提供するサービスは[タフ・見守るクルマの保険プラスS](#)と同じです。

4. 今後の展開について

提携先のテレマティクス事業者や走行データを取得できるデバイスの拡大を通じて、お客さまの利便性を追求するとともに、テレマティクス自動車保険の提供を通じてCSV×DX^{※2}の実現を目指していきます。

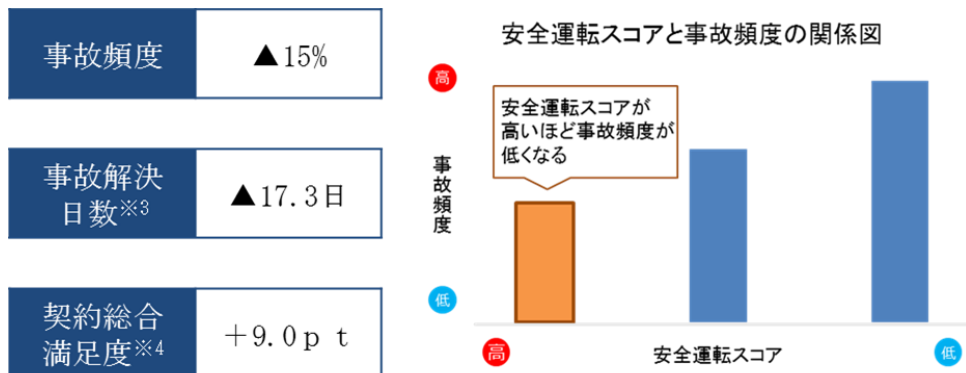
※2 CSV・・・Creating Shared Value（社会との共通価値の創造）

DX・・・Digital Transformation（データやデジタルを活用し、価値提供を変革させること）

以上

(参考1) 当社テレマティクス自動車保険の各種効果

当社が国内外のテレマティクス事業を通じて蓄積した地球約 183 万周分もの走行データを分析し見える化した安全運転スコアや安全運転アドバイスを提供するドライバー向けのレポートは、事故低減効果をはじめお客さま満足度の向上等、各種効果に寄与しています。



※3 「タフ・見守るクルマの保険プラス（ドラレコ型）」と当社のすべての自動車保険との比較です。双方に責任割合が発生する対物賠償保険事故の解決所要日数（2019年1月～2022年3月発生事故）をいいます。（2022年3月時点）

※4 当社保険のご契約に関するアンケートで「満足」と回答いただいた割合。

(参考2) リバイス社の概要

企業名	リバイス合同会社
本社所在地	東京都港区赤坂 4-3-5
設立年	2014年7月
事業内容	車両販売事業者や整備事業者を対象に、顧客生涯価値の最大化を担う各種サービスを展開。事業者とお客さまの良好な関係性の維持・構築に向け、顧客情報等のDX化を支援するシステム(Mobicon)の提供と、事業者の業務の一部を専門業者に委託するサービス(主に自動車修理保証)をワンストップで提供する企業

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取組みます。

